



新型コロナウイルス感染予防対策 酸性電解水無償配布

4、5ページに詳しく掲載しています。

新型コロナウイルス感染症対策 6月19日にアプリの配信が始まりました

新型コロナウイルス接触確認アプリ

- 接触確認アプリは、厚生労働省新型コロナウイルス感染症対策推進本部と内閣官房新型コロナウイルス感染症対策テックチーム事務局が発表した、感染対策に役立てるためのスマートフォン用アプリです。
- 接触確認アプリは、本人の同意を前提に、スマートフォンの近接通信機能（Bluetooth）を利用して、互いに分からないようプライバシーを確保して、新型コロナウイルス感染症の陽性者と接触した可能性に関する通知を受けることができます。
- 利用者は、陽性者と接触した可能性が分かることで、検査の受診など保健所のサポートを早く受けることができます。利用者が増えることで、感染拡大の防止につながることを期待されます。
- このアプリは Google Play や App Store でダウンロードできます。



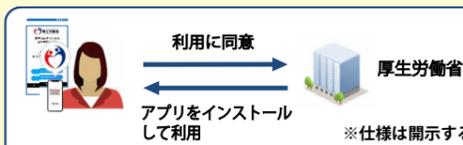
Google Play



App Store

厚生労働省がホームページで公表した、接触確認アプリの仕組みの一部を紹介します。

下の画像は、実際のアプリの画面です。公開日から1カ月は試行版なので、今後デザインや機能などの修正が行われる予定です。



- ・Bluetoothを利用して、近接した可能性がある場合にランダムな符号を交換して記録
- ・電話番号、位置情報など個人が特定される情報は記録しない
- ・近接に関する情報は、14日経過後に自動で無効となる
- ・利用の同意はいつでも撤回し、アプリを削除して、記録を消去できる

1メートル以内、15分以上の接触した可能性



- ・端末内のみでランダムな符号を生成して記録（14日経過後は無効となる）
- ・どこで、いつ、誰との近接した状態か、互いにわからない
- ※連絡先、位置情報など個人が特定される情報は記録しない
- ※Bluetoothをオフにすると記録しない

アプリのインストール画面



このアプリでできること

本アプリをスマートフォンに設定した人どうしの接触を記録します。

新型コロナウイルスに陽性と判定されたら本アプリに匿名で登録することができます。

最近接触した人の中に陽性登録した人がいたら、通知と適切な行動をお知らせします。

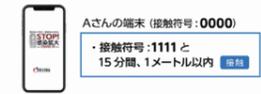
使い方：接触の記録方法



記録される接触の条件



接触情報の記録

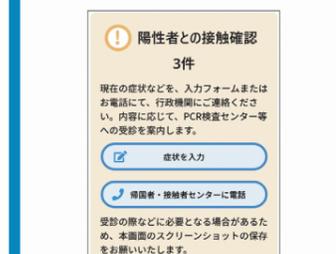


このとき、接触した相手の接触符号の記録をアプリに行います。どちらかの利用者が陽性の登録を行うまでは接触の情報は利用されません。接触の履歴は14日後に消去されます。※接触符号は定期的に変ります。

使い方：接触の確認方法



陽性者との接触があった場合



接触があった日付の一覧を確認できます。また適切な連絡先をお知らせします。

接触確認アプリのインストールや詳しい情報は、厚生労働省のホームページで確認できます。

厚生労働省 接触確認アプリ 検索

使い方：感染していると判定されたら

